

二町内の自治会新聞

新型コロナウイルス発生

中国武漢市で発生したコロナウイルスは、当市を中心に燎原の火のように広がっていきました。

初めてみるウイルスでその怖さがわからなかったことから情報の発信が遅れてしまい、世界に拡散することになりました。

それに追い打ちをかけたのが中国国民の春節でした。春節は、日本のゴールデンウィークのように海外へ多くの人が出掛けます。

中国政府が、事の重大さに気づき、世界に情報を発信し、武漢市を封鎖しましたが、既にコロナウイルスは、世界に拡散されていきました。(ハンデミック)

日本では、北海道を初めて日本各地へ中国人が来ていました。

初めの犠牲者は、観光客を運んだバスの運転手とバスガイドさんでした。

この人達を中心に家族、会社の人達へ広がっていきました。(クラスター)

北海道の感染者が多いのは、雪まつりに中国の観光客が多く詰めかけたことが挙げられます。

日本の各地ではつきりしない感染者からの広がりが出ていきました。

日本政府も事の重大さに気づき、小・中・高の一斉休校を打ち出しました。又プロ野球・サッカー大相撲等のビッグイベントの中止または、延期そして大相撲の無観客開業も行われることになりました。

このことは、政府からの要請でしたが当事者はよく聞き分けて頂き全面的に協力してくれました

官民が一体となって協力は、大変素晴らしいことでした。

コロナウイルスの感染

事務局
村上徹郎
TEL 368-5384
住所 健軍本町 26-3

は、飛沫感染と言われている。従って人が密集するところ、密閉された部屋、歌ったり・お喋りをする場所が危険とされます。

最近になってライブハウスから感染者が続出してきました。ライブハウスを初めカラオケ喫茶、マジシャン店映画館等感染しやすい場所です。

大相撲やプロ野球などが自粛したように国民の自粛が必要ですね。学校を閉鎖したり、大型イベントを中止したりしましたが抜け穴があつては、中々コロナウイルスを絶滅することはできません。

国民一人一人がコロナウイルスの特性を理解して、人が密集するところを避ける。そしてマスクの着用、手洗いの励行等を行うことを励行すれば必ずコロナウイルスを撃退できると思

います。早く最悪の状態を脱却して、オリンピックを迎えたいものです。

熊本市でも人が集まるコミュニティセンターや公民館等が閉鎖されることになりました。

二町内でもこれまで計画されていた本町公園での桜の花見大会、子どもを守る会のレクレーション、ふれあいサロン、カラオケ喫茶等取りやめることになりました。

子どもを守る会だけは、内容を変えてグラウンドゴルフだけを行うことにしました。

又やむをえず公民館を利用するに当たっては、

- ① 参加者の体温を測り三十七度以上の熱があり、体調の悪い人は遠慮して頂く
- ② マスクの着用
- ③ 手洗いの励行
- ④ 参加者の距離を開ける
- ⑤ 参加者の配置図を作る

コロナ対策では、先ず自分を守り、自分の周りを守る気持ちをもって家族、町内、校区からコロナ

を撃退しましょう。

朝のラジオ体操

四月から夏日課となり午前六時半より開催となります。冬眠から目覚めさわやかな朝のひと時をラジオ体操で過ごしましょう。

早寝・早起き・朝ごはんは、大変健康に良いと言われています。皆さんの参加を待っています。

本町公園の清掃

四月五日(日)午前六時半より清掃活動を始めます。

公園清掃は、四月から十二月まで第一日曜日を清掃日とします。

四月は、花壇の草取り、公園周りの縁石の間の除草、広場の清掃等を行います。

二町内自治会総会

四月十二日(日)十時より三津野建設多目的ホールにて開催

○参加される方は、事前に検温をお願いします。

三十七度以上の熱があり体調の悪い人は、「ご遠慮ください。」

○マスクの着用をお願いします。

コロナの状態が好転しない場合は、延期することもあります。

健軍校区の町づくり

あなたも私もみんな家族・愛と人のあふれる町というテーマを掲げて、三年目になります。

昨年は、挨拶運動を実践してきました。一定の効果は、あったと思いますが全体的にまだ認識されていまいようです。

勿論今年も挨拶運動は続けていくことにします

テーマに近づくため新たに考えていきたいと思っております。

香典返し

昨年末に亡くなられた故福本 重遠様より自治会と老壮会に高額の香典返しを頂きました。

町内を代表して心より感謝申し上げます。

お祈り申し上げます。

故人は、九十歳を超えても「子どもを守る会」の会員として、見守り活動を続けられました。

「苦勞様でした。」